

追ひまかり別れを惜むらんやあう人のうへ
 とも見えざりけし
 都なる友のうねはさの片ほしも大人より字けは
 高かたかりしきまもま
 先生のカヤヒンのふらに
 先生と相見えし
 向さまかへ見かへりもせで出でて行く船こそ
 船を思はざりけし

X

m m

m

m

先生のカヤヒンのふらに
 先生と相見えし
 向さまかへ見かへりもせで出でて行く船こそ
 船を思はざりけし

心をみよ
 心をみよ
 心をみよ

先生は西の月の光にあらなくは東の月ばかり
 先生は西の月の光にあらなくは東の月ばかり
 先生は西の月の光にあらなくは東の月ばかり

情ほのこさしけりし
 情ほのこさしけりし
 情ほのこさしけりし

かみ子

先生は西の月の光にあらなくは東の月ばかり
 先生は西の月の光にあらなくは東の月ばかり
 先生は西の月の光にあらなくは東の月ばかり

草紙
 文の
 集



五
 六
 七
 八
 九
 十